

随意契約理由書

件名	東灘区文化センターエレベーター改修工事		
契約の相手方	フジテック株式会社		
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項2号		
<p>随意契約の理由</p> <p>本工事は、既設メーカーの独自技術に基づき設計施工されたエレベーター2基の改修工事である。 対象のエレベーターは平成3年度(1991年度)の施設の竣工当初から運用されているため、設置から33年経過しており、メーカーの推奨する更新年を迎え、故障リスクが高まっているため、予防保全の観点から大規模改修を行う。</p> <p>本工事は、劣化が少なく引き続き使用可能な部位は流用することとしており、部分更新を行うことで、作業による昇降機停止期間を極力短縮し、施設運用に与える影響を最小限にする。</p> <p>なお、流用する部位は、ガイドレールやかご枠等であるが、エレベーターを円滑に作動させるためには、改修部位と既設部位との機械的整合(ガイドレールとかごの整合等)が重要である。また、改修後の運転中におけるシステム性能の保証も重要であり、上記内容を保証できる施工は、既設メーカーである上記業者でなければ不可能である。</p> <p>以上の理由により、上記業者と随意契約を行うものである。</p>			
担当部署 (問合せ先)	建築住宅局設備課電気係 (電話番号 078-595-6600)		